

太田川河川事務所  
記者発表・配付資料

記者発表資料

平成27年5月21日  
14:00 配布

■ 同時発表先：合同庁舎記者クラブ、広島県政記者クラブ、中国地方建設記者クラブ

☆☆☆今年も迅速な洪水対応、災害対応を行います☆☆☆  
**梅雨に備えて災害対策用機械や排水樋門などの  
操作訓練を実施**

太田川河川事務所では、平成27年5月25日に広島市安佐北区可部南1丁目の根谷川堤防において、太田川河川事務所が管理する災害対策用機械や排水樋門などの河川管理施設の操作訓練を行うことのお知らせします。

操作訓練は、毎年梅雨に備え、太田川河川事務所が管理する太田川、小瀬川の出水期を迎える前に災害時における応急対策や洪水時の樋門操作を迅速に行うことを目的として当事務所職員及び「排水ポンプ車及び照明車の運転操作業務に関する協定書」の協定締結業者を対象として行います。

○日 時 平成27年5月25日(月) 10:30~17:00

○場 所 広島市安佐北区可部南1丁目地先(詳細は別添参照)  
(根谷川右岸0k400 根谷橋下流付近)

○参加予定 太田川河川事務所職員(弥栄ダム、温井ダム管理所含む) (約25名)  
協定締結業者等 7社 (約40名)

※注：( )内人数は平成26年度実績

○対象機械等 排水ポンプ車 2台、照明車 1台、排水樋門 2箇所  
衛星小型画像伝送装置(Ku-SAT II) 2台

<問い合わせ先>

国土交通省 中国地方整備 太田川河川事務所

TEL 082-222-9249(直通)

副 所 長

えすみ のぶよし  
江角 信良

【担当】施設管理課長

やまね けいたろう  
山根 圭太郎



太田川  
シンボルマーク



小瀬川  
シンボルマーク

# 災害対策用機械等操作訓練 実施内容

## 1. 訓練対象機械・施設

- |  |     |
|--|-----|
| 1) 災害対策機械                                  |     |
| ・排水ポンプ車 (30m <sup>3</sup> /min 級 超軽量水中ポンプ) | 2 台 |
| ・照明車 (2kw×6灯、ポール式)                         | 1 台 |
| ・衛星小型画像伝送装置 (Ku-SAT II)                    | 2 台 |
| 2) 排水樋門設備                                  |     |
| ・中島 1 号排水樋門 (鋼製ローラ式ゲート)                    | 1 門 |
| ・中島 2 号排水樋門 (フラップ式ゲート)                     | 1 門 |

## 2. 訓練内容

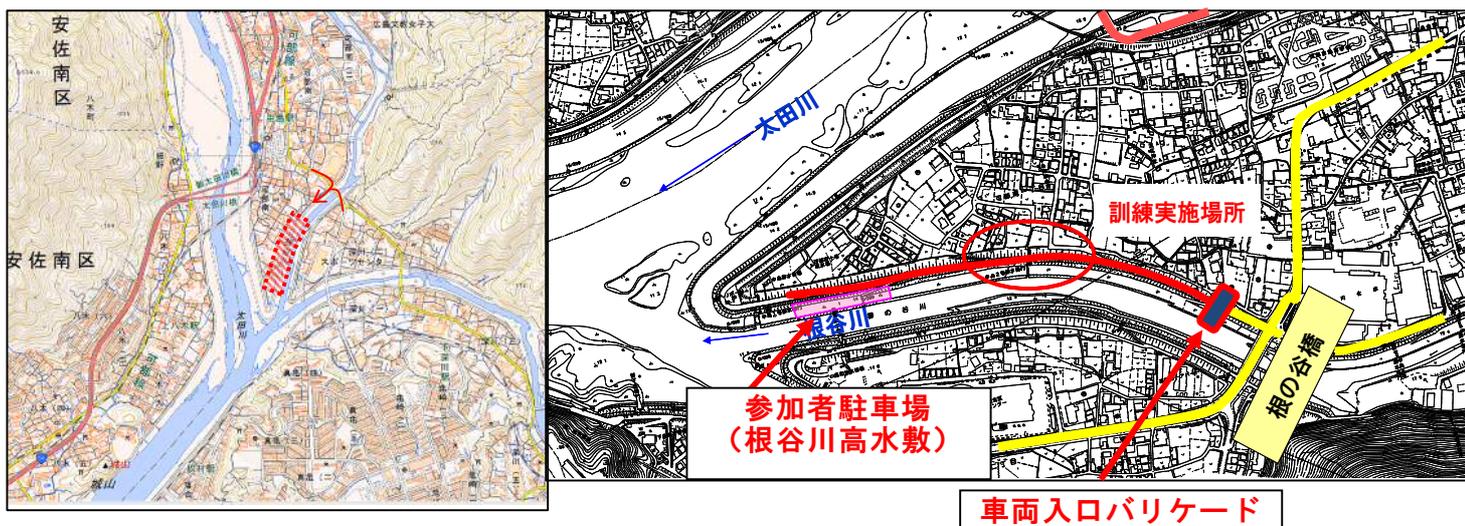
- 1) 排水ポンプ車 設置・撤去及び操作訓練
- 2) 照明車 設置・撤去及び操作訓練
- 3) 衛星小型画像伝送装置 (Ku-SAT II) 設置・通信訓練
- 4) 排水樋門設備 操作・トラブル対処訓練

## 3. 訓練日時

平成 27 年 5 月 25 日 (月) 10:30~17:00

## 4. 訓練場所

広島市安佐北区可部南 1 丁目地先 (根谷川右岸 0k400 根谷橋下流付近)



## 5. 平成 26 年度の訓練状況

### 1) 排水ポンプ車 設置・撤去及び操作訓練



### 2) 照明車 設置・撤去及び操作訓練



## 6. 過去の災害出動状況(太田川河川事務所出動分のみ記載)

### 1) 平成 26 年 8 月 6 日豪雨(TEC-FORCE※<sub>1</sub>による対応)

【瀬田川河道閉塞による宅地浸水(山口県玖珂郡和木町)】

- ・排水ポンプ車 1 台による宅地浸水の排水



瀬田川河道閉塞直下流での排水作業

瀬田川溢水によると思われる道路の浸水状況

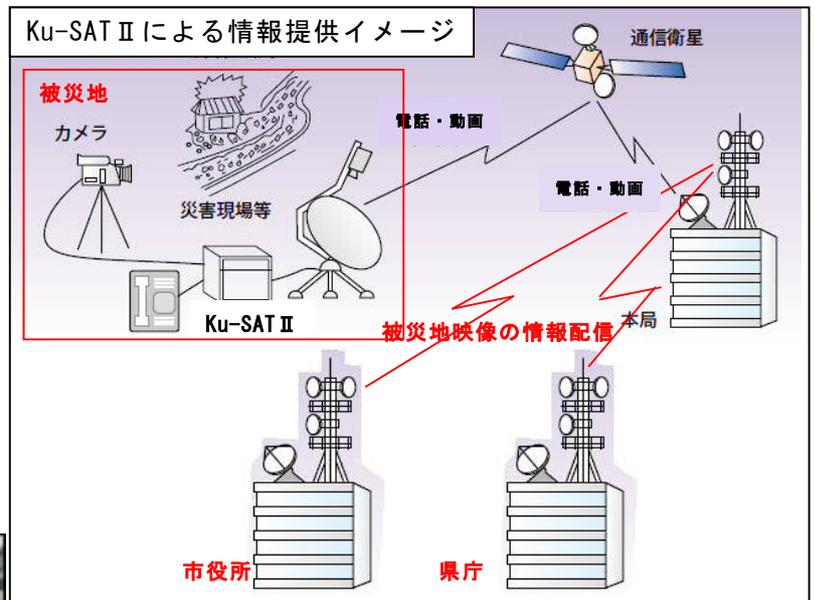
### 2) 平成 26 年 8 月 20 日豪雨(TEC-FORCE※<sub>1</sub>による対応)

【広島土砂災害及び根谷川堤防浸食ほか(広島市安佐北区、安佐南区ほか)】

- ・排水ポンプ車 2 台による宅地浸水の排水(うち 1 台が太田川保有機械)
- ・照明車 3 台による夜間災害応急作業の照明作業(うち 1 台が太田川保有機械)
- ・衛星小型画像伝送装置(Ku-SAT II)などによる、県庁、広島市への被災地映像の提供(うち 1 箇所にて太田川保有の Ku-SAT II を使用)



梅林小学校屋上へ設置された Ku-SAT II



安佐南区八木 3 丁目付近の被災地では、八木用水の水位などの状況を梅林小学校屋上に設置したカメラで常時監視し、Ku-SAT II などの通信機器を使い広島市役所、県庁へ映像情報の提供を行いました。

広島市の災害対策本部は、これらの映像により現地状況を把握し、避難指示・解除などの判断に活用されました。

※1 TEC-FORCE (国土交通省緊急災害対策派遣隊)

(Technical Emergency Control FORCE)



安佐北区可部南の根谷川左岸の土砂崩れ現場では、土砂崩れにより住宅地の水路が閉塞し住宅が浸水しましたが、排水ポンプ車による応急排水作業と照明車の灯りのもと、昼夜を徹した土砂撤去作業の連携により翌日には被災家屋の片付け作業などが行えるまでに水位を下げることができました。

また、安佐北区可部3丁目の根谷川の護岸流出箇所においても照明車の灯りのもと、昼夜を徹した復旧作業により翌々日には堤防護岸の仮復旧が完了しました。



土砂崩れによる水路閉塞箇所での排水ポンプ車の設置及び排水作業



土砂崩れによる根谷川流出土砂の夜間撤去作業



根谷川堤防護岸流出箇所の流出護岸の大型土のうと盛土による夜間応急復旧作業